


0歳児クラス 10月 第1回 「まてまてまて」


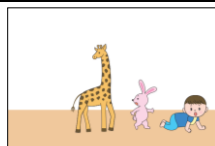
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：「まてまてまて」絵本提示 講：「こんにちは。あれあれ、後ろから誰か来たみたいだよ」等でお話に繋げる。 	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①「まてまてまて」の繰り返しのことばを保育士と共にリズムカルに言う。 ②最後の「つかまえた」の所は、講師や保育士がお母さんになり、子ども達を（後ろからぎゅー）抱きしめてもよい。	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 絵本登場 会話をする 	

左◀右 間隔狭 の設定で行うと良い

がくしゅうタイム

活動①		ねらい	模倣	「まてまてまて」に合わせてゾウカードをリズムカルに動かすことが出来る			
設定	「まてまてまて」のことばに合わせて、ゾウカードを動かしましょう						
つなぎ	・保：「まてまてまて」ゾウカードが入ったトンネル（黒画用紙）提示						教材
活動内容	・講：「あれ？誰かいるのかな？」等で、トンネルからゾウカードを提示する。 ※画用紙を細長く半分に折りトンネルにする。ゾウカードは定規などに貼ってゾウの列を作る。ゾウの列をトンネルから少しずつ出して提示する。						提示用ゾウカード（弱両面テープ付き） ゾウカード 黒画用紙（トンネル用）
	・講：ゾウに耳を傾け「なにになに？ゾウさん、まてまてまてってみんなとしたいの？」 「いいよ、皆でまてまてまてしようね」						保育士の役割
	・「まてまてまて」と言いながら、1人1人に丁寧にゾウカードを手渡す。 ・「まてまてまて」のリズムカルに合わせてゾウや身体を動かし、追う姿の動きを楽しむ。 ・カードが動かせない子どもがいたら、「まてまてまて」のリズムで先生達は子どもの手を取り一緒に動かす。						・トンネル提示 ・ゾウカード配布 ・言葉がけをする
活動②		ねらい	巧緻性	行列の後ろにゾウカードを貼ることが出来る			
設定	「まてまてまて」と言いながら、行列の後ろにゾウカードを貼りましょう						
つなぎ	・保：「おい僕達も仲間にいれてよ」カード台紙を提示する						教材
活動内容	・講：「いいよ、遊ぼう！」「まてまてまて」と、カード台紙の上でゾウカードを動かして遊ぶ見本を見せる。						ゾウカード（弱両面テープ付き） カード台紙
	・子ども達にもカード台紙を配り遊ぶ。「まてまてまて」でたくさん遊ぶ。 ・たくさん遊べたらゾウカードをカード台紙に貼る見本を見せる。 ・両面テープを剥がすのは難しいのでフォローしながら剥がす。 ・両面テープのゴミはお皿のゴミ箱に捨てる。						提示用ゾウカード 提示用カード台紙
	※貼ったり剥がしたりを楽しみたい場合、カードにPPテープを貼っておく。 ・皆でカードを持ち「出来ました」等で称賛をする。 ・「そろそろ眠たくなっちゃった…」等で、先生の手をベットに見立て、カード台紙を集める。						保育士の役割 ・カード台紙提示 ・カード台紙配布 ・ゾウカードで遊ぶ ・言葉がけをする ・子どものフォロー ・称賛する ・カードを集める

言葉カード		教材
活動内容	内容 秋の物（まつぼっくり・栗・どんぐり・ぶどう・柿・かぼちゃ）	秋の物カード リスカード 言葉カード台紙 言葉カードCD ★CDデッキ
	<p>・講：「こんにちは」リスカード登場。「今日は秋を見つけに行くよ、皆も一緒に行こうね」で、CDをスタートさせ歌に合わせて秋カードを見せる。</p> <p>♪秋の物、秋の物、最初の秋の物 何でしょう、ランランランランラララララ〇〇〇♪</p> <p>♪秋の物、秋の物、次の秋の物 何でしょう、ランランランランラララララ〇〇〇♪</p> <p>♪秋の物、秋の物、最後の秋の物 何でしょう、ランランランランラララララ〇〇〇♪</p> <p>・次のカードに行く前に、台紙に貼る。</p> <p>・子どもの集中度によってカードの枚数は調整、最後まで見る事が出来るようなら6枚のカードを使用する。</p> <p>・間奏の間に色や味、触った感じなどの特徴のことはを添えながら進行する。</p>	保育士の役割 ・一緒に歌う ・「おいしそう」「〇〇色だね」など、言葉を添える ・台紙にカードを貼る

手遊び		教材
活動内容	内容 『おおきなくりの木の下で』	手遊びCD ★CDデッキ Dropbox 動画&別紙
	<p>・先生達が楽しく歌って手遊びを見せる。子どもに手を添えられるようなら簡単な動作は子ども達と一緒にやる。（動作は別紙&Dropbox動画を参照）</p>	保育士の役割 ・一緒に歌う ・子どもの手を取り一緒にやる

出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	追いかける様子を感じ取れるように映像操作の工夫を行ったか
活動①模倣	子ども達が手を伸ばしてカードを取りたくなるような提示を行ったか
活動②	位置(前・後ろ)の言葉を意識しながら活動を行ったか
言葉カード(秋の物)	「秋の物」であること(季節)を意識させる言葉かけを行ったか
手遊び(大きな栗の木の下で)	子ども達が真似したくなるような見本行動が出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・興味 ***

まてまて遊び

<遊び方>

子どもが初めて自分だけの力で行きたい場所に行けるそんな誇らしい気持ちを、楽しみながらしっかり満たしてあげられるのがこの「まてまて遊び」です。

「まてまて」と追いかけたり、「ころころ」と転がした物を追いかけたり、歩くことが出来るようになって、ハイハイを楽しみましょう！！



ハイハイをすると、手足からの十分な運動刺激と感覚力が脳の発達を促します！！



楽習タイムの動画はこちら

